

令和8年度 福島県小・中学校教育課程研究協議会

令和8年9月2日（小学校教員対象）、9月9日（中学校教員対象）に、福島県小・中学校教育課程研究協議会が行われました。次期学習指導要領改訂の概要についての講義後、サキドリ研究校であるいわき市立勿来第一小学校の取組について発表がありました。また、各教科のフォーカスポイントの説明や特別支援教育（通級による指導、自立活動）についても説明があり、活発に協議が行われました。

【参加者アンケートより】（一部掲載）

～小学校教員～

- ・次期学習指導要領改訂の概要や福島県教育研究協議会資料フォーカスポイントについて職場で共有し、今から来年度の教育課程に向けて学校全体で考えていきたい。
- ・勿来第一小学校の実践例を参考にし、柔軟な教育課程が編成できるメリットを十分に活用していきたい。
- ・「調整授業時数制度を本校で行うなら」について、全教職員で理想の教育課程を話す場を作ります。ワクワクして考えたいです。
- ・教師の説明が多すぎると児童が主体的に考え、活動する力が育たない。教師の説明を必要最低限にとどめ、児童の思考力、表現力を育てる授業を職員間で共有し、教育活動を進めていきたい。



～中学校教員～

- ・自分自身の知識が不足していたために、イメージすることの段階で終わってしまった感があった。まずは、次期学習指導要領の内容理解を深めるとともに、職員に説明する時間をとり、共有することから始めたい。
- ・サキドリ研究校の取組を聞き、働き方改革を推進できるような余白の時間の作り方や総合的な学習の時間の探究活動のあり方など次年度に向けて校内で協議していきたいと思った。
- ・各教科のフォーカスポイントを拠り所として、これから本格的にスタートする現職教育（1人1研究授業）の実践に活かしていきたいです。
- ・小学校と連携し、長期的なスパンでできることを考えていくことも大切。



※ 各教科のフォーカスポイントについては、小中連携を踏まえ、あわせてご活用ください。



第2回 SSR 等（不登校対策）担当教員研修会

9月14日（月）、不登校対策に関する研修会を実施しました。SSR 設置校（平五小、平二中、平三中、小名浜一中、泉中）の担当教員をはじめ、小・中学校の不登校対策について共に考えたい先生方が集まりました。研修では、各学校の実態や「児童生徒が安心できる場の確保」「校内の組織体制」「小中連携」などについてグループ協議を行いました。

- ・玄関から SSR への動線の工夫
- ・登校時にカレンダーヘシールを貼る取組
- ・全教員が関われる時間割の工夫
- ・クールダウンスペースの設置
- ・教室への観葉植物（緑）の設置 など



各校での実践や工夫が共有され、SSR 未設置校でもすぐに取り組めそうなアイデアが多く出されました。

～第3回 SSR 等（不登校対策）
担当教員等研修会～

日時：令和8年12月1日（火）
14:00～16:20

会場：いわき合同庁舎4階
申込方法：Plant にて

アットホームな研修会です。
小・中学校教員であれば、どなたでも参加できます。初めての参加も大歓迎です。不登校対策について一緒に考えていきましょう。

